

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	地域療育センターあおば			
○保護者評価実施期間	2024年4月1日		～ 2024年12月31日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2024年4月1日		～ 2024年12月31日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数)	22
○訪問先施設評価実施期間	2024年4月1日		～ 2024年12月31日	
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数)	25
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「訪問先施設評価」「保護者評価」とも、提供したサービスや助言、相談対応の専門性や知識等について、高い評価をいただいています。ニーズに合わせて、地域療育センターの各専門職が保育所等訪問支援事業にあたっており、専門性の高いサービス提供ができていると思われます。	先輩職員との同行訪問や助言、OJTによる対応職員の育成に取り組んでいる。 個々の従事者がそれぞれの専門性を活かしつつ、訪問先や保護者の状況やニーズに寄り添った対応を行っている。 専門性を高める外部研修等の参加勧奨等に取り組んでいる。	今回初めて実施した「自己評価」のフィードバックによる、現状の強みと弱みの確認と情報共有化等の啓発と更に充実を図る取り組みのための意見集約をし、活かしていく。 児童発達支援管理責任者、管理者、事務局による具体的取り組みの検討、関係部署等との調整を図っていく。
2	「従事者評価」では、個別ニーズの把握や課題分析、訪問計画の共有、訪問先の理念や支援手法の尊重等従事者が高い意識をもって取り組んでいることが伺えます。		
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	「保護者評価」の間23,25にみられるように、活動概要の広報や緊急時の連絡体制等の情報共有への「はい」の回答が他の問に比べて少なく「わからない」の回答が多くなっており、十分ではないと思われます。	対象児を当地域療育センターの利用児としており、外向けの広報等をあまり意識してこなかった点がある。	「自己評価」の結果について2025年度の開始までにホームページに公表するとともに、センターあおばの活動概要等の広報を拡充が必要。
2	「従事者評価」の間3,5にみられるように、業務改善への仕組みや従事者の意見等の把握の機会等について、「いいえ」の回答が3割以上となっており、課題と思われます。	多職種・多職員が事業従事している中、個々の意見等を集約する機会がすくなかった。	今回初めて実施した「自己評価」のフィードバックによる、現状の強みと弱みの確認と情報共有化等の啓発と更に充実を図る取り組みのための意見集約をし、活かしていく。 年度の振り返りと次年度に向けた従事者向けの説明会を定例開催していきます。
3	「従事者評価」の間32にみられるように、「保護者会」や「きょうだい」支援がじゅうぶんではないと考えている職員回答が12件(54.5%)あり、課題と思われます。	必要性・重要性については認識しており、保護者向けの講座や勉強会等を企画・実施しているが、保護者会への直接支援やきょうだいへのアプローチは、人的体制を含めて十分ではない状況。	保護者支援・家族支援等については、保育所等訪問支援事業としてのみではなく、地域療育センター全体の取り組みとして、人員体制も含め、更なる検討・調整を進めていく必要があります。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 地域療育センターあおば

公表日 2025年3月31日

利用児童数 2025年1月17日

回収数

23

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	7	2	0	14	① 訪問していただきありがとうございます。	「わからない」との回答を多くいただいています。必要時、センターあおばの教具教材を適宜判断・持参等して訪問していますが、適切な説明に努めてまいります。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	17	2	4	0		「はい」の回答が17件(73.9%)ですが、「いいえ」「どちらともいえない」の回答も少なからずいただいております、引き続きプライバシーに配慮した環境での対応に努めてまいります。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	21	0	0	2		「はい」の回答が21件(91.3%)ですが、「わからない」も2件(8.7%)いただいております、引き続き適切な説明に努めてまいります。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	19	4	0	0	① あおば療育と園で適切な日程で調整していただきたいと思います。	「はい」の回答が19件(82.6%)ですが、「わからない」が4件(17.4%)いただいております、引き続き適切な相談対応に努めてまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	16	4	1	2		「はい」の回答が16件(69.6%)ですが、「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」を計7件(30.4%)いただいております。現行の職員体制の中で、個別ニーズ等に応じた対応を更に工夫してまいります。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	0	1	1		「はい」の回答が21件(91.3%)ですが、「いいえ」「わからない」が計2件(8.7%)いただいております、引き続き専門性の高い支援に努めてまいります。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20	1	0	2		「はい」の回答が20件(87.0%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計3件(13.0%)いただいております、引き続き丁寧な個別支援計画の作成等に努めてまいります。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	16	2	0	5		「はい」の回答が16件(69.6%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計7件(30.4%)いただいております、訪問先施設や担任等の意向の計画への反映について、より丁寧な保護者説明に努めてまいります。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	0	5		「はい」の回答が18件(78.3%)ですが、「わからない」の回答を5件(21.7%)いただいております、「ガイドラインの具体的内容」も含めた丁寧な説明に努めてまいります。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	1	0	4		「はい」の回答が18件(78.3%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計5件(21.7%)いただいております、計画に沿った支援の状況等について、より丁寧な説明に努めてまいります。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	20	0	0	3		「はい」の回答が20件(87.0%)ですが、「わからない」を3件(13.0%)いただいております、訪問先施設との連携状況等について、より丁寧な保護者説明に努めてまいります。
12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	1	0	3		「はい」の回答が19件(82.6%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計4件(17.4%)いただいております、引き続き、より丁寧な説明に努めてまいります。	
13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	2	0	1		「はい」の回答が20件(87.0%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計3件(13.0%)いただいております、引き続き、より丁寧な説明に努めてまいります。	

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	11	2	2	8		「はい」の回答が11件(47.8%)で、半数程度に留まっています。家族支援プログラムや家族等も参加できる研修会や情報提供の拡充に努めてまいります。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	20	2	0	1		「はい」の回答が20件(87.0%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計3件(13.0%)いただいております。引き続き、保護者との丁寧な情報共有等に努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	4	0	1		「はい」の回答が18件(78.3%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計5件(21.7%)いただいております。引き続き定期的あるいは随時の面談・助言等に努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	0	0	3		「はい」の回答が20件(87.0%)ですが、「わからない」を3件(13.0%)いただいております。引き続き保護者の気持ち等に沿った支援に努めてまいります。
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	2	0	2		「はい」の回答が19件(82.6%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計4件(17.4%)いただいております。引き続き迅速・適切な相談対応等に努めてまいります。
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	1	0	1		「はい」の回答が21件(91.3%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計2件(8.7%)いただいております。引き続き意思疎通や情報伝達のための配慮に努めてまいります。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	15	5	0	3		「はい」の回答が15件(65.2%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計8件(34.8%)いただいております。訪問先施設との連携・連絡に引き続き努めていくとともに、保護者にもお知らせしてまいります。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	21	1	0	1		「はい」の回答が21件(91.3%)ですが、「どちらともいえない」「わからない」を計2件(8.7%)いただいております。訪問先施設との連携・連絡に引き続き努めていくとともに、保護者にもお知らせしてまいります。
非常時等の対応	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	21	1	0	1	① 子供がどのように幼稚園で過ごしているのか療育の先生の目線で、より詳細に教えてもらえたらもっと助かります。 ② 今回はまだ共有されていませんが、今後連絡がある見込みのため	「はい」の回答が21件(91.3%)ですが、一部ご意見をいただいております。 ① 保護者への結果報告の内容・詳細に関する改善のご意見として承りました。ご意見を踏まえ、今後ともより適切なサービスの提供に努めてまいります。 ② 一斉アンケートの回答のご依頼が保護者への結果報告前のタイミングとなっていたのかも知れません。速やかな結果報告に努めてまいります。
	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8	2	2	11	① コミュニケーションをおおほの情報を確認しています。	自己評価の結果について2025年度の開始までにホームページに公表するとともに、センターおおほの活動概要等広報に努めてまいります。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	0	3		「はい」の回答が20件(87.0%)ですが、「わからない」を計3件(13.0%)いただいております。引き続き個人情報の取扱いに十分留意するとともに、重要事項説明や契約の機会等を捉えた説明等にも努めてまいります。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	12	1	0	10		「はい」の回答が12件(52.2%)に留まり、「どちらともいえない」「わからない」を計11件(47.8%)いただいております。訪問先施設との連携・連絡に引き続き努めていくとともに、保護者にも丁寧にお知らせしてまいります。
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	0	0	5		「はい」の回答が18件(78.3%)ですが、「わからない」を5件(21.7%)いただいております。引き続き安全確保に十分配慮するとともに、保護者にも丁寧にお知らせしてまいります。

満足度	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	19	0	3	1	①とても楽しみにしていました。	「はい」の回答が19件(82.6%)ですが、「いいえ」「わからない」を4件(17.4%)いただいています。こどもの状態・状況等を十分踏まえながら、引き続き丁寧な支援を行ってまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	17	3	1	2	① まだ結果を聞いていないのでわかりませんが、保育園からも頼れる場所や相談先があることに対しては大変有難いとの事でした。	① 一斉アンケートの回答のご依頼が保護者への結果報告前のタイミングとなっていたのかも知れません。速やかな結果報告に努めてまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

地域療育センターあおば

公表日

2025年3月31日

利用児童数

2025年1月17日

回収数 25

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	25	0	0	<p>① 実際にその場であった出来事について話し合うことができ、対応方法や具体的な声掛けなどをいくつか提案していただき、とても参考になりました。</p> <p>② 何時間か、校内の過ごし方や対応を見守っていたとき、現在社会性の土台を作っている最中なので、適切な対応ができていますと伝えていただき安心しました。薬の情報を詳しく教えていただきました。</p> <p>③ 本児の特徴、今の発達状態に対して適した対応方法を具体的に教えてもらう事が出来た。職員間で共有し、すぐに実践しやすいものだった。</p> <p>④ 実際に遊びに入っていたいただいて、モデルケースとなるものを示して下さい、具体的に取り入れやすい物であった。</p> <p>⑤ 食事の時のサポート内容や、クラスに関わる中で心の掛け方がとても参考になりました。</p> <p>⑥ 具体的に支援の方法を教えてください。視覚支援や、さまざまなツールの活用がわかった。</p> <p>⑦ 幼稚園で取り入れやすいアドバイスをいただきました。特にポスティングのアドバイスはとても有効でした。</p> <p>⑧ 療育施設での様子や、具体的な対応についても教えてくださいましたので参考になった。</p> <p>⑨ 我々が疑問に思っていた行動に繋がる理由を、とても分かりやすく説明してもらえた。園として実践できるかどうかだと、厳しいものもあった。</p> <p>⑩ フィードバックの時間をもう少し長く取ってもらえると、より良いです。</p> <p>⑪ 訪問支援員によっては、わかりづらい場合もありました。</p>	<p>問1に対して100%の訪問先施設が「はい」とご回答いただけており、引き続き、「具体的でわかりやすい助言や説明に」努めてまいります。</p> <p>ご意見の①～⑩で「はい」お答えいただいたと具体的な場面・状況について記載していただけており、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>⑨の後半「(説明の内容を)園で実践できるかどうかだと、厳しいものもあった」とのご意見をいただけており、各園の体制や状況等についての情報共有や意見交換を踏まえた助言や説明を心がけてまいります。</p> <p>⑩の「フィードバックの時間」については、一定の時間の中で、より密度の高い意見交換・情報共有等が図られるよう、努めてまいります。</p> <p>⑪で「訪問支援員によっては、わかりづらい場合もありました」とご意見をいただけており、説明や助言方法も含め、訪問支援員全体のレベルアップに取り組んでまいります。</p>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	25	0	0	<p>① その子にあった対応を助言いただいた。普段疑問に思っていたことへの回答をいただけ、参考になった。</p> <p>② お子様の事だけでなく、保護者対応のノウハウも一緒に考えて下さって助かった。</p> <p>③ 療育での普段の様子を踏まえてサポート内容や取り組んでいるところ、課題などところなどを把握してくださっているの、わかりやすかったです。</p> <p>④ 経験からくる支援のあり方を教授いただきありがたかった。</p> <p>⑤ たくさんの知識があり、お話の内容が分かりやすかったです。</p> <p>⑥ 担任にない視点、技術を伝えてもらうことができた。</p>	<p>問2に対して100%の訪問先施設が「はい」とご回答いただけており、「訪問支援員の支援に対する知識・技術等」にご満足との結果となっており、引き続き努めてまいります。</p> <p>ご意見の①～⑥で「はい」お答えいただいたと具体的な場面・状況について記載していただけており、今後の参考とさせていただきます。</p>
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	25	0	0	<p>① 訪問の観察時に本児の姿を一緒に見ながら質問、答えをもらう事ができることが非常に助けになった。話しやすく、質問しやすかった。</p> <p>② 質問に、親切丁寧に答えて下さった。</p> <p>③ こちらが課題としていることについて丁寧に答えていただけました。</p> <p>④ 保護者との関わりについても相談できた。</p>	<p>問3に対して100%の訪問先施設が「はい」とご回答いただけており、「訪問支援員が質問に対して、適時・適切に回答している」との結果となっており、引き続き努めてまいります。</p> <p>ご意見の①～④で「はい」お答えいただいたと具体的な場面・状況について記載していただけており、今後の参考とさせていただきます。</p>
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	16	9	0	<p>① 給食で個別トレーを使用したことで解決できた</p> <p>② 初めて訪問して下さいしたが、担任の困り事や本児の困り事に対して適切な対応を提示して下さい、すぐに実践できた。クラスで実現可能な提案をして下さり助かった。</p> <p>③ 本児の姿について「なぜ?」「どうすればいい?」の部分軽減された。</p> <p>④ 完全には解決しないことがほとんどだったが、アプローチの仕方を学べた事はとても助かっている</p> <p>⑤ すぐに課題や困りごとが解決や軽減したりせずとも、具体的なアドバイスをいただけることで課題や困りごとに対する職員の向き合い方や心持ちは相談前よりも前向きになる</p> <p>⑥ 電話でも相談できるとのことでしたので、またよろしくお願ひします。</p> <p>⑦ 集団活動という中で、アドバイスされた対応が出来る事が限られてくる場合もある</p> <p>⑧ 対象児が登校しないため、ご助言を活かすタイミングが少ない。</p>	<p>問4に対して「はい」の回答が16件(64%)、「どちらともいえない」が9件(36%)、「いいえ」が0件(0%)となっており、「いいえ」のご回答はないものの「どちらともいえない」とのご回答を一定数いただけており、訪問先からのご意見等も踏まえながら、提供サービスの更なる向上等に向けた検討・調整を進めてまいります。</p> <p>ご意見では、課題解消のご意見(①,②)や課題軽減のご意見(③)の他、直接の解決ではなくても次のステップに繋がる状況等のご意見(④,⑤)等もいただけており、⑥にあるように引き続き必要な情報交換・情報共有等に努めてまいります。</p> <p>⑦のご意見については、各園の体制や状況等についての情報共有や意見交換を踏まえた助言や説明を心がけてまいります。</p> <p>⑧は、関係機関の連携や役割共有等が重要なケースかと思っておりますので、引き続き連携を図ってまいります。</p>

5	事業所からの支援に満足していますか。	21	4	0	<p>① 情報交換や支援の確認、すり合わせができてよかった。よかった。</p> <p>② まとまった時間を使って気になる子をじっくり見てもらい、その場での助言、振り返りでの総合的な話を聞くことができる事は、保育者として実際の保育に反映できるだけでなく、頼ることができる場所があるという安心感につながり、子どもだけでなく保育者への支援になっている。</p> <p>③ 電話対応含め、丁寧に相談に乗って下さっていて、非常に感謝しております。</p> <p>④ 連携できる関係であることがとてもありがたいです。今後ともよろしく願っています。</p> <p>⑤ ご訪問ありがとうございました。</p> <p>⑥ 電話等でも情報が共有出来助かってます</p> <p>⑦ 実際に姿を見て話を伺う以外に、電話口でも様子の共有やアプローチについてお話しもでき、ありがたい。</p> <p>⑧ 訪問日がどんどん減ってしまい残念です。もう少し増やしてもらえると有り難いです。</p> <p>⑨ 今回訪問に来てもらった児については満足しているが、もう少し働きかけが必要だと感じる児もいる</p> <p>⑩ お互いお子様の育ちをもっと共有したいです。</p>	<p>問5に対して「はい」の回答が21件(84%)、「どちらともいえない」が4件(16%)、「いいえ」が0件(0%)となっており、「いいえ」のご回答はないものの「どちらともいえない」とのご回答を一定数いただいております。訪問先からのご意見等も踏まえながら、提供サービスの更なる向上等に向けた検討・調整を進めてまいります。</p> <p>ご意見では、丁寧な意見交換や随時の相談、連携できる関係の構築等の大切さのご意見(①～⑦)を多くいただいております。</p> <p>⑧で訪問日の減少へのご意見をいただいております。訪問支援員が療育センター業務と兼務の中、個別の児童や各施設様等からのニーズに適切に対応していくための検討・調整をすすめてまいります。</p> <p>⑨、⑩でも貴重なご意見をいただいております。今後の検討・調整の参考とさせていただきます。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> その他のご意見 ご意見を踏まえた対応 </div>						
<p data-bbox="365 790 456 813">※回答なし</p>						

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	地域療育センターあおば		公表日	2025年3月31日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 運営・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	17	5	① 他の方がどのような教具教材を使用したり工夫しているのかを共有する機会がないので、具体的にどのように工夫しているのかを知る機会があるとありがたいです。 ② 個人に任されているので、一定の伝えるツールや利用可能な教材があるといいと思います。 ③ 訪問者の力量、経験に任されているところが大きい。力量の差は仕方ないが、最低限の訪問の視点や相手との話し方など、レクチャーや手引き書があるとよいと思う ④ 訪問時、教具教材などは特に持参していないが、参考になるような教材の写真など共通の準備物として訪問者が持参できていいと思う。ただし教材を使用するかなどは訪問先の環境や方針を理解、配慮の元に使用するものとなるため、訪問の目的などをしっかりとアセスメントした上で使用がなされるものだと思う。 ⑤ 教具教材が具体的にどのような物のことを示しているかわからないのですが、必要に応じて療育で使用している物や環境を訪問先の方と共有しやすいように、実物や写真を持参しています。また、必要に応じてその場でお子さんの対応を実施することがあります。	・地域療育センターの各専門職員が、兼務して訪問支援を行っていますので、療育センターの教具教材等を適宜判断・活用して訪問しているのが現状です。臨機応変に活用していることはメリットと思いますが、「一定の伝えるツールや利用可能な教材(②)」や「レクチャーや手引き書があるとよい」との意見は、今後の検討・調整の参考としていきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	16	6	① マンパワーが不足している ② 療育を外れた訪問のため、別職員が療育を担当してくれている ③ 必要なケースを厳選して実施していますが、確認ができていなかったり、必要回数できていない気がします。 ④ 配置数が適切かは不明。現時点では問題なく実施できているが、内容などには経験値の差や職種の差など個人差が大きい。チームとして動けると訪問者がある程度固定されるため、内容に個人差がなく統一された実践となると思われる。 ⑤ 訪問は担当者が行えると思うが、一つの事業として確立させて行えるように専任で行う職員を立てる。訪問支援の研修を行えるような体制を検討するなど、既存のサービスとの業務の整理ができるといいと思う。	・地域療育センターの各専門職員が、兼務して訪問支援を行っていることで、専門性の高い知識・技術を基にした助言や説明、質問に対する適時・適切な回答をいただいていると訪問先施設からは高い評価をいただいています。(参考、訪問先施設評価・問1,問2) ・一方で兼務ゆえにセンター業務との関係・調整での課題があるとの意見(①,②,③)も出ています。 ・専任チームの職員を立てたり、提供するサービスの質のレベル確保や向上を図っていくべき(④,⑤)との意見もあり、今後の検討・調整課題です。
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	12	10	① 全体の状況を把握しておりません。 ② 業務自体や手続きも含め業務の理解があまりできていない職員もいる気がします。限られた時間で取り組むためにも、センター全体の方向性がもう少し明確になると、支援の内容やその優先順位が見えるのかと思います。 ③ 保育所等訪問支援事業を各部署がどう取り組んでいて、共通理解ができているのか否かについても定かでない。現状の課題から共有していく必要を感じる ④ 本アンケートにおいて業務改善を進められるきっかけにはなると思うが、保育所等訪問事業単体の業務改善ではなく、センター全体の事業としてこの事業を含むアウトリーチに人員が配置(例えば訪問チームなどを作って事業にあたるなど)されることでより広く職員が参画できると思われる。 ⑤ 独立した事業ではあると思いますが、療育センターとしての業務として改善を検討していけると思います。	【「いいえ」の回答が3割以上】 → 【「いいえ」が10件45.5%】 ・訪問支援員が多職種・多人数に渡る中、療育センターとして、保育所等訪問支援事業の位置づけや方針等を現状の課題を踏まえて、検討・調整していく必要があります。 ・今回の従事者向けアンケートを契機として課題の共有化と整理を図っていくとともに、療育センターとしての方針の検討・調整への参画や結果についての周知や共有化を図っていく必要があり、適宜に説明や研修の機会を設けていくことを検討・調整していきます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	17	5	① 保護者の意見は、すぐ変えられないことも多いですが、数年かけて変化したり、声があることを意識して気を付けて仕事をしているつもりです。 ② 訪問後に保護者にフィードバックの時間を設けているが、それを全体に反映させる仕組みはない ③ 今後、業務改善に繋がると思われる。 ④ 現時点では評価表の確認はできていませんが、訪問前の意向、訪問後の報告等を通じて把握には努めていると思います。	・事業所としての保護者向けのアンケートの実施は今回が初めてです。寄せられた回答やご意見を踏まえた検討・調整を行い、業務改善につなげていきます。 ・また、訪問後の保護者へのフィードバック時に得られた保護者の意向等を全体に反映させる仕組み(②)についても、業務改善の意見として併せて検討・調整していきます。
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	10	① 把握する機会は以前より増えてきていると思いますが、業務改善に組織としてどう取り組むのかのビジョンは見えにくく、改善につながっているかは疑問が残ります。 ② 業務内容によって、差があるように思います。意見を伝えても、何年も改善がなく辞めた職員もいます。なぜその改善は難しいのか、どの部分は改善できるのか、コミュニケーションがとれると違うのかなと思います。 ③ 今年度は訪問事業について説明と質疑応答の機会があり、手続き等の理解は全体で進んだと思う ④ そういった機会は設けていないが、このアンケートがそうだと解釈している。 ⑤ 自己評価や個別面談を通じて意見の聞き取りは行われていると思います。	【「いいえ」の回答が3割以上】 → 【「いいえ」が10件45.5%】 ・事業所としての従事者向けのアンケートの実施は今回が初めてです。寄せられた回答やご意見を踏まえた検討・調整を行い、業務改善につなげていきます。 ・併せて、問3での「課題や改善すべき点」で記載したように、療育センターとしての保育所等訪問支援事業の位置づけや方針の検討・調整も進めていく必要があります。

適切な支援の提供	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	15	7	① 全ての業務ができていないとは思いますが、努力している人もいます。全体を見ての優先順位はどこまでできているかは不明です。 ② 現在実施中。	【「いいえ」の回答が3割以上】 → 「いいえ」が7件31.8% ・今回の保護者評価・訪問施設先評価・従事者評価等を総括し、今後の業務改善等につなげていく必要があります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	16	6	① 業務にあたるスタッフを人材育成として計画的に増やしてほしい。 ② 先で行われた保育所等訪問支援事業の研修はとて分かりやすかった。 ③ せっかく機会があっても、職員がそこに参加する目的や、業務時間内に時間をもらっているという意識が低い気がします。人材育成をどうしていくかは機会だけではなく、職員ひとりひとりの仕事に対する意識を変えていくことや、意識できるような人材育成の取り組みが必要なのかなと思います。 ④ 各課によって実施方法や回数は異なると思いますが、研修は実施されています。研修内容の質ややり方といったことの改善は引き続き検討していけるといいと思います。	・療育センターとして、保育所等訪問支援事業の位置づけや方針等の検討・調整と併せ、人材の計画的な確保・育成に向けた仕組みづくりに取り組んでいく必要があります。
	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	22	0	① 保護者や園に目的を確認して実施しています。 ② 実際に訪問することになったケースに関しては適切なアセスメントの基に計画作成できていると思われる。 ③ 課題立て例があることで、画一的な支援ということではなく、同じ指標、言葉でニーズや課題を分析することにつながっている部分があると思います。	・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、アセスメントやニーズ把握、計画の作成に取り組んでいる姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	21	1	① 子どもを取り巻く環境の一つとして所属園があるので、環境と個の相互作用の中でこどもが安心安全に過ごしているかといった視点で検討され、作成されている。	・「はい」の回答が21件(95.5%)と従事者が高い意識で共通理解やこどもの最善の利益を検討して支援している姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	22	0	① 訪問先によっては、担任ではなく、児童と直接かわりの少ない先生と連携することもあり、児やご家族の為にしているのが疑問です。 ② 聞き取りを実施している。	・「はい」の回答が100%となっていますが、実際の連携や訪問先の意向調整にあたっては、①のような相手方の状況にあわせた調整の工夫が必要です。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	21	1		・「はい」の回答が21件(95.5%)と従事者が高い意識で支援計画の共有や計画に沿った支援に取り組んでいる姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	14	8	① 標準化されたツールはないので、今後あるといいなと思います。 ② 個々のガイドラインがこれにあたると思われる。 ③ それぞれの経験値や知見に託されている部分が大いと思う。先輩職員の同行、同席等の工夫はしている。	【「いいえ」の回答が3割以上】 → 「いいえ」が8件36.4% ・地域療育センターの各専門職員が、兼務して訪問支援を行っており、各専門領域の関わり方や視点を踏まえたアセスメント等をベースにしていることが多いのが現状で、③の意見のような工夫も適宜実施しています。保育所等訪問支援事業における標準化したツールの作成・適用については、メリット・デメリットを含めた、検討・調整が必要です。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	19	3	① 間接的な支援がメインですが、直接的な支援も今後提供できるといいと思います。	・①の意見のように、地域療育センターの専門職として助言や説明等の間接的な支援が多いのが現状ですが、直接的な支援についても児童のニーズに応じて対応する等個別の判断・調整が必要です。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	22	0		・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、アセスメントやニーズ把握、計画の作成に取り組んでいる姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	21	1	① 各担当レベルで実施。 ② 支援前に書面を用いた確認、同行者がいる場合は役割分担を確認して行っています。	・「はい」の回答が21件(95.5%)と従事者が高い意識で打合せや役割分担について確認し、チームで連携した支援にあたっては姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	19	3	① 単独で訪問した場合には報告共有している。	・単独訪問の日等では必ずしもその日のうちにできない場合もありますが、「はい」の回答が19件(82.6%)と従事者が高い意識で、打合せや振り返りに取り組んでいる姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	22	0	① 本人の利益はもちろんですが、まずは相手先との信頼関係がなければ支援は成立しないと思うので、同じ目的を持つ仲間になってくれていることに感謝して、敬意を忘れないようにしたいと思って取り組んでいます。敵ではなく、本人の理解者、支援者を増やすことが目的だと思っています。 ② 訪問先の方がどのようなお考えで取り組んでいるのか、会話の中で確認しながら行っています。また、訪問前に園情報をHPや訪問したことのある職員から聞き取るようにしています。	・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、訪問先の理念や支援手法を尊重しながら支援にあたっては姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	22	0		・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、記録の作成や支援の検証・改善にあたっては姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	17	5	① 訪問後は園や学校に託していることが多いです。見直しは、再度要望があったときに動き始めているように思います。 ② 限られた時間で、保護者からの聞き取りで確認するのみで、園と直接確認ができていないケースも多いです。モニタリングを実施していけたらいいなと思います。 ③ 今年度からの実施のため次年度課題になるが、必要時には対応していけるようマニュアルを作って改善していけるとよい。	・モニタリングの実施手順・方法等の標準化・マニュアル化については、次年度に向けて改善していきます。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	19	3	① 参画しているのかが分かりません	・「はい」の回答が19件(86.4%)と従事者が高い意識で、関係機関との会議等に適切な担当者が参画している姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。 ①参画のメンバーや方法等は個々の状況等に応じて様々ですが、実効性のあるものとする工夫が必要です。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	19	3	① 機関同士だけでなく、関係者までのコンセンサスを得られるよう、双方の努力が今後必要 ② 関係機関と連携を図る機会はあるが、十分とはいえない。緊急時だけでなく、定期的な会議の場をもてるとよい	・児童を取り巻く生活環境等として、地域の関係機関との連携は重要であり、個々の必要性に応じて対応していく必要があります。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	22	0	① あおばは、学校引き継ぎなどがあり、情報共有、相互理解に努めていると感じます。	・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、学校等との情報共有や相互理解を図っている姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	15	7	① 計画的かつ継続的な研修の体制があると良い ② 通園課は外部から第三者をコンサルティング?アドバイザー?のようなかたちで、客観的に見てくれる方が関わってくるとより良い療育ができると思う ③ 保育所等訪問支援をメインにした研修は、今後行えると思います。	【「いいえ」の回答が3割以上】 → 「いいえ」が7件31.8% ・療育センターとして、保育所等訪問支援事業の位置づけや方針等の検討・調整と併せ、人材の計画的な確保・育成に向けた仕組みづくりに取り組んでいく必要があります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。	16	6	① そこまで多くは参加できていません。業務の優先度としては低くなってしまっていますが、一番重要なことだとは思っています。目的をもって参加できるといいと思います。	・代表として参加したメンバーが橋渡し役として内容等を持ち帰りセンター内での共有を図ったり、参加会議への発信等をしていく必要があります。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	22	0	① 保護者の方との共通認識を持てていると思込めないように、丁寧な意思確認が必要だと思込めます。また、共通理解に至らないことも一定程度あるものだと考えています。	・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、こどもの発達状況や課題等について保護者との共通理解をもっていく姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	19	3	① 情報収集にもっと積極的に取組む必要があると思う ② 勉強会など実施はしていますが、必要なことをすべてできているとは思いません。他機関の情報なども少し得て、協力体制が取れるといいと思います。 ③ あおば講座や個別面談といった機会は取られていると思います。十分かどうかは確認していけるといいと思います。	・家族支援については、保育所等訪問支援事業としてのみではなく、地域療育センター全体の取り組みとして、更なる検討・調整を続けていく必要があります。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	20	2	① 次年度より丁寧な説明を実施していく予定がある	・契約時の重要事項説明や契約書の説明の中等で、書面交付を含めた丁寧な説明を、引き続き行っていく必要があります。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	22	0	① 訪問先の方にわかりやすい説明書類があったら伝わりやすいな…と感じることがありました。	・適切な説明を行っているとの自己評価が100%となっています。保護者向けの説明書を採用している場合もあると思いますが、訪問先施設用についての改善意見は、検討・調整が必要です。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	21	1		・「はい」の回答が21件(95.5%)と従事者が高い意識で、こどもや保護者の意思の尊重、意向の確認をとっている姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	22	0		・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、訪問支援計画に基づいた支援内容の説明と保護者からの同意を得て支援にあたっていることが伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	22	0	① 個別で関わりのある児童、ご家族には、おこなえていると思います。 ② 可能な限り対応していますが、足りているとはいえないです。	・「はい」の回答が100%となっていますが、②のような意見もあり、工夫していくことが必要です。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	10	12	① マンパワーが必要 ② 一部つながりがある部分もありますが、会などを運営しているわけではないので、支援が足りないと思います。他機関と協力しながら実施できるいいと思います。 ③ 保護者支援は検討して実施しているが、きょうだい児支援については今後の課題である ④ 通園やグループの中で、親が顔を合わせる機会はあると思うが、積極的に開催したり、特にきょうだい交流の機会はないように感じる ⑤ 保育所等訪問支援事業所としては実施していない。 ⑥ 交流する機会が求められており、実施していけるのか把握するところからはじめられるといいと思います。	【「いいえ」の回答が3割以上】 → 「いいえ」が12件54.5% ・家族支援については、保育所等訪問支援事業としてのみではなく、地域療育センター全体の取り組みとして、更なる検討・調整を続けていく必要があります。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	21	1	① 手続き等で時間がかかるため、タイムリーに具体的な支援が難しくても情報の聞き取り、相談にはのれていると思います。	・契約や受給者証の発行等が必要となる保育所等訪問支援ではスタート時の手続きに時間を要しますが、まずは速やかな相談対応をきちんとしていくことが必要です。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	9	13	① SNSの利用ができるともっと広く周知できることもあるのと思います。SNSを安全にする方法を検討したいです。 ② 保育所等訪問支援事業としては発信していない。 ③ HPやSNS等の利用に際して、情報管理、システム管理等の専門家が不在の中では、実施できる限界はあるように思います。	【「いいえ」の回答が3割以上】 → 「いいえ」が13件59.1% ・「いいえ」の回答が6割近くあり、保護者等への発信等が不足しているのが現状であり、自己評価の公表等情報の公開に向けた改善が必要です。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	21	1	① 特に退勤時、公共交通機関の中で、仕事の話をしている場面を耳にするため、もう少し意識したほうが良いと思うし、自分も気を付けている	・個人情報の取り扱いについては、適宜研修・啓発等を行っていますが、日々の療育や相談支援・事業実施等に当たっても、継続して注意喚起していくことが必要です。

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	22	0	① 書面の作成や通訳配置など	・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、子どもや保護者との意思疎通や情報伝達の配慮をして支援にあたっている姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	22	0	① 体制については、センターとしての業務バランスを鑑みた上で検討を続けていけるといいます。	・「はい」の回答が22件(100%)と現行の体制の中で従事者が高い意識で、訪問先からの相談等に適切に応じ、必要な助言や支援を行っていることが伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	19	3	① 対面もしくは電話で必ず行っています	・「はい」の回答が19件(86.4%)と従事者が高い意識で、訪問実施後の訪問先施設とのカンファレンスに取り組んでいることが伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	22	0		・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、個人情報後の家族等への支援内容等の適切な情報共有を行っていることが伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	22	0		・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、個人情報の取扱いに十分留意していることが伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	22	0	① 一方的にならないように気を付けている。その訪問先で可能な助言になっているかなど ② 訪問における専門性をあげられる機会が確保していけると考えています。	・「はい」の回答が22件(100%)と従事者が高い意識で、訪問時からの相談対応や信頼関係の構築、専門的な助言の提供に取り組んでいる姿勢が伺えます。事業所としても引き続き適切な運営に努めてまいります。 ・意見②については、問7と同じです。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	19	3	① 行っているがまだ十分とは言えない ② 全ての訓練ができていないです。 ③ 職員向けの各種マニュアルはあるが、保護者への周知は十分でない	・地域療育センターとして、児の安全確保のための各種マニュアル整備や対応訓練等を定期実施しています。いろいろな場面や状況に即した臨機の具体的な対応が、各職員ともとれるように、引き続き継続していく必要があります。 ・毎月の事故防止委員会におけるインシデントやヒヤリハットの報告と情報共有、各課への持ち帰り・検討による全職員への周知・理解等を図っていますが、引き続き徹底していく必要があります。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	19	3	① インシデントアクシデントを共有するなどして、意識するようにはしていると思います。 ② マニュアルは作成したが、各職員が理解して行動できるまでには至っていない	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	21	1	① 共有はありますが、具体的な策の共有は曖昧な時もあります。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	21	1	① 実施しているが十分ではない ② 知識としての研修はあるが、対応方法などの研修は行っていないと思います。 ③ ケースを想定して今後グループワークなどできるといいます。	・虐待防止・差別解消・身体拘束等の廃止・適正化のための研修や啓発等を毎年実施しており、引き続き継続していく必要があります。グループワークや実践に即した対応研修等も検討・調整していく必要があります。 ・虐待防止・差別解消・身体拘束等の廃止・適正化委員会を隔月で定例開催しており、必要な工夫・改善等について検討・調整を引き続き継続していく必要があります。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	20	2		